



スマートみやぎ健民会議 概要

スマートみやぎ健民会議（県民運動）

産官学連携



目的 健康みやぎの実現を目指して関係者が連携し、全ライフステージを通じた切れ目のない健康づくりの支援体制を構築する。



代表者会議

宮城県の健康づくりに関する取組の共有，方向性の決定等

各関係団体の代表者で組織

行政(市町村会長等)，保険者，医療関係団体，経済団体，報道機関，学識経験者等

市内連絡調整会議

取組の推進 ↓ 取組の提案 ↑

会員団体

- 会員のメリット**
- 健康づくり優良団体表彰（表彰対象へ）
 - がんばる中小企業応援資金信用保証料の軽減
 - ハローワーク求人票に優良会員と記載できる
 - 県のHPに取組掲載
 - セミナー等の参加勧奨
 - 健民通信等の情報提供
 - サポーターズからの支援が受けられる



地元中小企業等の健康経営の推進を主眼に

【基本的考え方】 第2次みやぎ21健康プランの重点項目：「身体活動・運動」「栄養・食生活」「たばこ」分野の取組強化

- 歩こう！あと15分
- 減塩！あと3g
- めがせ！受動喫煙ゼロ

スマートみやぎ健民会議 応援企業

（スマートみやぎサポーターズ）

協定企業 健康づくり全般への支援

応援企業 スマートみやぎ健民会議への支援
（登録制）

【支援の例】

- 正しい健康知識の普及啓発
 - 講師の派遣
 - イベント開催時：健康情報冊子等の提供
- 身体活動・運動の開始，継続への支援
 - ウォーキングイベントの企画
 - 各イベントへの参加（講師・物品の提供）
- 栄養・食生活の改善に向けた支援
 - イベント等での実際的な体験の場の提供等

県HPに企業名・応援内容の掲載

企業のイメージ向上

CSR（企業の社会貢献活動）

- 県主催のセミナーでの出席ブースの提供

応援